



# 総 会

## 1. 開催日時及び場所

令和元年6月25日(火) 14時00分～14時15分  
中国地方整備局 建政部 3階会議室

## 2. 議事概要

- ・ 委員長の選出及び委員長代理の指名
- ・ 委員の所属部会の指名

「3. 委員名簿」のとおり、委員長、委員長代理の選任と、各委員の所属部会の指名がされました。

## 3. 委員名簿

委員長 (第一部会)	<small>ちかもり ひでたか</small> 近森 秀高	岡山大学大学院環境生命科学研究科教授
委員長代理 (第二部会)	<small>の だ かずひろ</small> 野田 和裕	広島大学大学院法務研究科教授
委員 (第一部会)	<small>たけだ のぶふみ</small> 竹田 宣典	広島工業大学大学院工学部環境土木工学科 都市デザイン工学科教授
委員 (第一部会)	<small>ためすえ かずまさ</small> 爲末 和政	弁護士
委員 (第一部会)	<small>むらかみ けいこ</small> 村上 恵子	県立広島大学経営情報学部経営学科教授
委員 (第一部会)	<small>やまだ きえ</small> 山田 希恵	公認会計士
委員 (第二部会)	<small>さくま つよし</small> 佐久間 剛	中国経済連合会常務理事
委員 (第二部会)	<small>すずき もとゆき</small> 鈴木 素之	山口大学大学院創成科学研究科教授

- ※ 第一部会は港湾空港関係を除く事項について審議
- ※ 第二部会は港湾空港関係の事項について審議

## 中国地方整備局入札監視委員会（第一部会）審議概要

開催日時及び場所	令和元年6月25日（火） 14時30分～17時00分 中国地方整備局 建政部 3階会議室	
委員	部会長 近森 秀高（大学院教授） 委員 竹田 宣典（大学院教授） 委員 村上 恵子（大学教授） 委員 山田 希恵（公認会計士）	
審議対象期間	平成31年1月1日 ～ 平成31年3月31日	
抽出案件	総件数 8件	(備考) 審議対象工事等の案件については、 別紙1のとおり
○工事		
一般競争入札方式 (WTO対象)	1件	
一般競争入札方式 (WTO対象外)	4件	
○建設コンサルタント業務等		
簡易公募型競争入札方式	1件	
簡易公募型プロポーザル	1件	
○役務の提供等及び物品の製造等		
一般競争入札方式	1件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答	意見・質問	説明・回答
	別紙2のとおり	別紙2のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

別紙1 抽出事案一覧（期間 平成31年1月1日～平成31年3月31日）

【工事】

契約方式	工種	工事名	事務所	契約額(千円)	落札率	入札者数	備考
一般競争(WTO対象)	建築工事	鳥根県警察機動隊建築工事	営繕部	1,056,240	91.57%	9	
一般競争(WTO対象以外)	一般土木工事	国府川才ヶ崎堰樋管他工事	倉吉	51,840	98.77%	1	
	一般土木工事	三隅・益田道路舗手地区改良工事	浜田	255,960	94.21%	5	
	一般土木工事	吉井川西幸西築堤工事	岡山河川	378,000	99.75%	4	
	維持修繕工事	温井ダム貯水池周辺維持工事	温井ダム	33,264	99.26%	1	

【建設コンサルタント】

契約方式	業種	業務名	事務所	契約額(千円)	落札率	入札者数	備考
簡易公募型競争入札	土木関係建設コンサルタント業務	山口管内道の駅等サービス向上支援業務	山口	18,522	80.03%	1	
簡易公募型プロポーザル	土木関係建設コンサルタント業務	皆生海岸施設改良他検討業務	日野川	21,006	100.00%	1	(技術提案書提出者数)

【役務の提供等及び物品の製造等】

契約方式	業務分類	件名	事務所	契約額(千円)	落札率	入札者数	備考
一般競争	販売[電気・通信用機器類]	画像蓄積装置購入	弥栄ダム	4,968	99.63%	1	

別紙2 委員からの意見・質問、それに対する回答

意見・質問	説明・回答
1. 第一部会部会長及び部会長代理の選出	
	<p>部会開催にあたり、第一部会長に近森委員を、部会長代理に爲末委員を選任しました。</p>
2. 報告及び審議	
(1) 入札・契約手続きの運用状況等の報告	
<p>1) 入札方式別発注工事                  2) 入札方式別発注業務                  3) 入札方式別発注役務の提供等及び物品の製造等                  4) 指名停止等の運用状況                  5) 談合情報等への対応状況                  6) 再度入札における一位不動状況                  7) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況                  8) 一者応札の発生状況                  9) 不調・不落の発生状況                  10) 高落札率の発生状況                  意見・質問等なし</p>	
(2) 抽出事案審議	
<p>1) 島根県警察機動隊建築工事                  Q 1. 技術的難易度が「やや難」となっているが、どの程度難しいのか。                  Q 2. 1者辞退しているが、なぜ辞退したのか。入札調書の加算点の【 】書は何か。                  Q 3. 入札に参加した会社の入札価格に開きがあるが、原因は何か。                  ○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 諸条件により難易度が決まっております今回は建物の規模から「やや難」となっているが、一般的な工事と考えて良い。                  A 2. ヒアリングをしていないためわからないが、別工事を受注して技術者が配置できなくなった等が考えられる。予定価格超過した業者の技術提案を【 】書にしている。                  A 3. 一部公表されていない価格があるので、そこではらつきがでていられると思われる。</p>
<p>2) 国府川オケ崎堰樋管他工事                  Q 1. (株)井中組はチャレンジ型で参加資格を得たのか。</p>	<p>A 1. 1回目の手続きで不調になったため、再手続きでチャレンジ型を適用した。また、同種工事の実績も緩和した。同種工事の実績の緩和により(株)井中組が参加資格を得た。</p>

<p>Q 2. 参加確認申請者数が2者で、参加資格があると認められた者数が1者となっているが、何故か。</p> <p>Q 3. ダウンロード者数が22者となっているが、どういった会社がダウンロードしたか把握しているのか。22者のうち2者しか参加申請していないが、残りの20者が参加しなかった理由は何か。聞き取りはしているのか。</p> <p>Q 4. 必ずしも参加の意思がある会社がダウンロードしているわけではないということか。審査前に1者辞退している理由は何か。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 2. 1者は参加資格審査前に辞退されたものである。</p> <p>A 3. 聞き取りはしていないが、参加資格がある会社が8者、メーカー・コンサル等が12者である。</p> <p>A 4. 自治体工事を受注したため辞退したものである。</p>
<p><b>3) 三隅・益田道路鎌手地区改良工事</b></p> <p>Q 1. 同種工事で「函渠工」と「盛土工」の2つを求めているが、2つのものを一つの工事で施工するのが一般的なのか。</p> <p>Q 2. 今回は入札価格が最も低い会社が落札していないということは、総合評価方式の効果だろう。評価項目の「ボランティア活動の実績」とは何か。</p> <p>Q 3. 落札した大畑建設（株）の落札率は。入札価格と技術評価点はどのような関係があるのか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 一般的である。</p> <p>A 2. 地域貢献としてボランティアサポートプログラム（V S P）等の活動状況を評価している。</p> <p>A 3. 落札率は94.21%である。技術評価点を入札価格で除して評価値を算出し評価値が最も高い者を落札者としている。</p>
<p><b>4) 吉井川西幸西築堤工事</b></p> <p>Q 1. 4者のうち3者が無効になった理由は何か。</p> <p>Q 2. 発注手続き期間が短い中で、高落札率になっている。何故か。</p> <p>Q 3. 価格努力ができなかったから高落札率になっていることでよいか。</p> <p>Q 4. 施工能力評価型Ⅰ型から施工能力評価型Ⅱ型に変えているのは、入札しやすいようにしているためか。</p>	<p>A 1. 1者は入札価格が調査基準価格以下であったことから追加資料を求めたが、提出が無いため入札無効になった。2者は他工事落札の申請書提出があったため入札無効になった。</p> <p>A 2. 歩掛や単価は公表されており、競争参加者の積算技術力も向上しているためと考えている。</p> <p>A 3. 最大限価格努力した3者が無効になったため、高い価格で入札した者の落札となった。</p> <p>A 4. 補正予算でありできるだけ早く発注する必要があることから手続き期間が短い施工能力評価型Ⅱ型としている。</p>

<p>Q 5. 施工能力評価型であるにも関わらず、結果的に契約者は工事成績が一番低い者となっている。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 5. (株) 吉田組は、B等級の者であり能力は高い。しかし、近年の中国地方整備局発注工事の受注実績がないことから、工事成績に係る加算点が低いものである。</p>
<p><b>5) 温井ダム貯水池周辺維持工事</b></p> <p>Q 1. 定期的なものなので毎年参加者が少ないのか。また、毎年同じ会社が受注しているのか。</p> <p>Q 2. 条件を緩和して入札者を増やせないか。</p> <p>Q 3. 参加可能者数は51者あるが、実際は難しいのでは。ノウハウを持った会社はもっと少ないのではないか。 過去からある話だが、山奥での工事は参加者が少ない。入札監視委員会の主旨に反するが、地元業者に優先して受注してもらう方法はないのか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 平成30年度は、1者が参加、以前は、2者が参加することもあった。平成30年度も同じ会社が受注している。</p> <p>A 2. 参加要件を「経常的な維持工事」のみから「除草工」を追加することによって緩和する努力をしている。</p> <p>A 3. 地域で分割する方法はあるが、維持工事への参加者が少ないのは、全国的な課題なので今後の検討事項でもある。</p>
<p><b>6) 皆生海岸施設改良他検討業務</b></p> <p>Q 1. 通常は逆だと思うが参加可能者数よりダウンロード者数の方が多い。これはダウンロードしたけど、資料を見てみて思ったより難しいと考えたためだろうか。</p> <p>Q 2. 簡易公募型プロポーザル方式とは評価点のみでの判断ということによいか。</p> <p>Q 3. 同種業務の実績で「国土交通省が発注した」という文言を付けた理由は何か。</p> <p>Q 4. 簡易公募型プロポーザル方式には予定価格はないのか。相手の言いなりなのか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. そのとおりである。</p> <p>A 2. そのとおりである。</p> <p>A 3. 海岸事業は、通常は県が行うが、高度な事業の場合は国が行っている。今回は、高度な検討が必要ということで「国土交通省が発注した」を条件にした。</p> <p>A 4. 見積をとった上で積算し、予定価格を算出している。</p>
<p><b>7) 山口管内道の駅等サービス向上支援業務</b></p> <p>Q 1. 同種業務が設定されているが、内容的に同</p>	<p>A 1. 国土交通省では、いろいろな社会実験を実施</p>

<p>種の経験がある会社が少ないのではないか。  (株)長大は具体的にどのような社会実験の経験があるのか。</p> <p>Q 2. 条件を緩和する方法はないか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>しているため、同種の経験がある会社はほかにもある。(株)長大の具体的な社会実験の経験についてはわからない。</p> <p>A 2. 中国地方整備局管内から全国にして地域要件を広げて緩和する方法はある。</p>
<p><b>8) 画像蓄積装置購入</b></p> <p>Q 1. 参加者が1者のみなので、もっと条件を緩和できないだろうか。入札説明書の(6)の条件をはずすと、参加者が増えるのではないか。</p> <p>Q 2. 入札説明書等に機器の仕様がない中で、どうやって予定価格を算出できるのか。</p> <p>Q 3. 1者入札になった理由は何か。(株)芝通はメーカーなのか、販売代理店なのか。</p> <p>Q 4. 調達が難しいものなのか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. (6)の条件は会社の技術として求めるものであり、はずすことはできない。</p> <p>A 2. 汎用サーバ等の条件を明示しており、業者見積により価格算定ができる。</p> <p>A 3. 機器の購入が大半を占めるので入札参加者が少ないと思われる。(株)芝通は、工事会社である。</p> <p>A 4. 汎用品なので調達は難しくない。</p>
<p>(3) 再苦情処理の報告</p>	
<p>該当事案なし</p>	
<p>令和元年 入札監視委員会</p> <p>第2回定例会議(第一部会)の開催予定</p> <p>令和元年9月19日(木) 14時30分～  中国地方整備局 建政部 3階会議室  抽出委員 近森委員</p>	